

事業計画書目次

[環境創造局]

1款1項3目

(単位：千円)

計画書頁	事業名	令和6年度		令和5年度		増△減(6-5)		新規・拡充
		事業費	市債+一財	事業費	市債+一財	事業費	市債+一財	
1	まちなかでの緑の創出・育成事業	557,460	35,000	695,800	50,000	△ 138,340	△ 15,000	
2	緑や花があふれる地域づくり事業	117,055	0	111,366	0	5,689	0	
3	子どもを育む空間での緑の創出・育成事業	15,000	0	14,500	0	500	0	
4	緑や花による魅力・賑わいの創出・育成事業	270,000	0	336,000	9,000	△ 66,000	△ 9,000	
						0	0	
						0	0	
						0	0	
						0	0	
						0	0	
						0	0	
						0	0	
						0	0	
						0	0	
						0	0	
						0	0	
						0	0	
						0	0	
						0	0	
						0	0	
						0	0	
						0	0	
	計	959,515	35,000	1,157,666	59,000	△ 198,151	△ 24,000	

# 令和6年度 事業計画書

事業局課	環境創造局	みどりアップ推進課	新規拡充	□ 新規 □ 拡充	事業評価書番号	1-1-3-2					
歳出予算科目	みどり保全創造事業費会計	1	款	1	項	3	目	政策番号	31	施策番号	3
事業名称	まちなかでの緑の創出・育成事業										

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				
		国	県	その他	市債	一般財源
令和6年度	557,460	15,000	0	507,460	35,000	0
令和5年度	695,800	2,500	0	643,300	50,000	0
増▲減	▲138,340	12,500	0	▲135,840	▲15,000	0

歳出		令和3年度	令和4年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
予算	事業費	684,000	661,700	0	0	0
	市債＋一般財源	0	25,000	0	0	0
決算	事業費	568,192	564,622			
	市債＋一般財源	0	0			

**事業概要 (アクティビティ)** 多くの市民の目にふれる場所での緑化や目にする機会の多い街路樹を良好に育成するための取組や、地域で古くから親しまれている名木古木の保存など、市民が実感でき、生物多様性の保全に寄与し、地域の良い景観形成や賑わい創出につながる緑の創出・育成を推進します。

事業指標① (アウトプット)		年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
街路樹による良好な景観の創出・育成の支援	単位	目標	18	18	18	18	18	18	18
	区の数	実績	18	18	/	/	/	/	/
事業指標② (アウトカム)		年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
街路樹による良好な景観の創出・育成実施区	単位	目標	18	18	18	18	18	18	18
	区の数	実績	18	18	/	/	/	/	/

**事業目的**

- ①【シンボル】多くの市民の目にふれる場所で、緑豊かな空間を創出し、良好に育成します。
- ②【街路樹】駅周辺や各区の主要な路線を中心に、多くの市民の目に触れる街路樹を良好に育成し、地域で愛されている桜並木などの再生を行うことで、街路樹による良好な景観づくりを進めます。
- ③【公開性】多くの人が訪れる場所における、公開性のある緑化などを行う市民・事業者に対しその費用の一部を助成、支援することで、緑の持つ憩いの場としての機能や緑・花による街の魅力や賑わいの向上につなげます。
- ④【名木古木】緑の環境をつくり育てる条例に基づき保存すべき樹木として指定し、樹木医による定期的な調査で育成状況を確認するとともに、維持管理について助成支援を行うことで、潤いのある市民生活の確保と、都市の美観風致を維持します。

**背景・課題**

- ①緑の少ない市街地において、市民が実感できる緑をつくるために、多くの市民の目にふれる場所で土地利用転換の機会を捉えて緑豊かな空間を創出していく必要があります。
- ②計画的な剪定を続けてきたことで、確実に街路樹の樹幹が広がっています。事業の効果を多くの市民に認識していただくような取組が必要です。
- ③より多くの市民に活用していただけるよう、事業の周知をさらに進める必要があります。
- ④制度の周知を図り、維持管理助成を適切に利用してもらう必要があります。

**根拠法令・方針決裁等**

- ①公有地化によるシンボリックな緑の創出・育成 都市公園法、横浜市公園条例
- ②横浜市街路樹による良好な景観の創出事務取扱要領、横浜市街路樹による良好な景観の育成事業事務取扱要領、道路法、道路構造令、横浜市街路樹要綱、横浜市街路樹管理基準
- ③公開性のある緑空間の創出支援 横浜市公開性のある緑空間の創出支援事業要綱
- ④名木古木保存事業 緑の環境をつくり育てる条例 横浜市名木古木保存事業要綱

**根拠・データ等**

横浜みどりアップ計画[2019-2023] (平成30年11月)  
 横浜みどりアップ計画[2019-2023] 事業報告書

**事業スケジュール**

- ①工事 (6月～3月)、維持管理 (3回/年)、予算とりまとめ (9月)、実績報告 (3月)
- ②事業実施 (通年)、対象路線選定 (7月)、予算とりまとめ (8月)、実績報告 (3月)
- ③申請受付開始 (4月) 受付 (例年1月末まで)
- ④助成受付 (例年1月末まで)、新規指定受付 (例年6月末まで)、指定調整会議 (12月)

**事業開始年度** ①平成26年度 ②平成21年度 ③平成31年度 ④昭和48年

(単位：千円)

細事業名称		6年度	5年度	差引 (増減)	増減説明
細事業 (事業内訳)	1 街路樹による良好な景観の創出・育成	460,000	582,000	▲122,000	
	2 シンボリックな緑の創出・育成	63,500	97,000	▲33,500	
	3 名木古木の保存	15,960	16,800	▲840	
	4 公開性のある緑空間の創出支援	18,000	0	18,000	事業実施方法の変更 (事業実施の移管等)

	細事業合計	557,460	695,800	▲138,340	
--	-------	---------	---------	----------	--

本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、 公正・適正に作成しました。	課長	大浦 康史	係長	高村 暁子	石井 久美子

# 令和6年度 事業計画書

事業局課	環境創造局	みどりアップ推進課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	1-1-3-3					
歳出予算科目	みどり保全創造事業費会計	1	款	1	項	3	目	政策番号	31	施策番号	3
事業名称	緑や花があふれる地域づくり事業										

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				
		国	県	その他	市債	一般財源
令和6年度	117,055	0	0	117,055	0	0
令和5年度	111,366	0	0	111,366	0	0
増▲減	5,689	0	0	5,689	0	0

歳出		令和3年度	令和4年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
予算	事業費	78,514	102,152	0	0	0
	市債+一般財源	0	0	0	0	0
決算	事業費	55,851	54,455			
	市債+一般財源	0	0			

事業概要 (アクティビティ)	緑あふれる魅力的な街をつくるためには、市民や企業と連携した取組が不可欠です。地域が主体となり、地域にふさわしい緑を創出する取組など、緑の創出・育成に積極的に取り組む市民や企業を支援し、市民の生活の身近な場所で、緑や花に親むきかけづくりを推進します。						
-------------------	--	--	--	--	--	--	--

事業指標① (アウトプット)		年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
地域緑のまちづくり 事業応募に向けた説明	単位	目標	6	6	6	7	7	7	7
	回	実績	10	13					
事業指標② (アウトカム)		年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
地域緑のまちづくり 事業で新たに助成金を 活用することとなった 地区	単位	目標	6	6	6	7	7	7	7
	地区数	実績	7	5					

事業目的	①【地域緑】「緑や花でいっぱいの街をつくりたい」という地域の思いを実現するため、計画づくり、花や木の植栽、維持管理など、緑のまちづくりの取組を支援します。 ②【人生記念樹】市民が緑に対する愛着を深め、広く民有地に植樹し、自らの木として守り育て都市緑化の推進、寄与することを目的とします。また、横浜市内産苗木を活用することで、みどりアップ計画の一環である地産地消にも取り組みます。今後、2027年度国際園芸博覧会開催も見据えたいので、より多くの市民に緑や花に興味を持っていただきます。
------	--

背景・課題	① 地域の緑化計画に基づく緑化活動により、住宅地から商業・工業地域まで、その地区ならではの緑のまちづくりが進むとともに、緑をテーマとした地域コミュニティ活動も盛んになりました。今後も新たな緑化活動の支援を行うとともに、活動継続の支援も行う必要があります。 ②市民参加による緑の育成と推進を図り、民有地の緑を増やす施策の一つとして、市民が人生のうちで数々の思い出を残す出生、結婚などの喜びを記念し、記念樹として苗木の配布を行っています。配布数は目標に達しておらず、広く市民に周知され、活用される必要があります。
-------	---

根拠法令・方針決裁等	①地域緑のまちづくり：緑の環境をつくり育てる条例、横浜市地域緑のまちづくり事業要綱 ②人生記念樹の配布：横浜市人生記念樹配布事業要綱
------------	---

根拠・データ等	横浜みどりアップ計画[2019-2023]（平成30年11月） 横浜みどりアップ計画[2019-2023] 事業報告書
---------	--

事業スケジュール	①地域緑のまちづくり 新規支援：公募（4～6月）、1次審査（7月）、2次審査（10月）、団体決定（11月）、協定準備期間（1～3月）、協定締結（3月） 継続支援：事業実施（通年） ②人生記念樹の配布：事業業務移管（4月）、受付（通年）、配布（5～6月、10～11月）
----------	--

事業開始年度	(1)平成21年度(2)昭和52年度
--------	--------------------

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称		6年度	5年度	差引(増減)	増減説明
	1	地域緑のまちづくり	105,655	89,686	15,969	
	2	人生記念樹の配布	11,400	21,680	▲10,280	
細事業合計			117,055	111,366	5,689	

本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、公正・適正に作成しました。	課長 大浦 康史	係長 高村 暁子	大崎 十夢
------------------------------------	-------------	-------------	-------

# 令和6年度 事業計画書

事業局課	環境創造局	みどりアップ推進課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	
歳出予算科目	みどり保全創造事業費会計	1 款 1 項	3 目	政策番号	31	施策番号 3
事業名称	子どもを育む空間での緑の創出・育成事業					

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				
		国	県	その他	市債	一般財源
令和6年度	15,000	0	0	15,000	0	0
令和5年度	14,500	0	0	14,500	0	0
増▲減	500	0	0	500	0	0

歳出		令和3年度	令和4年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
予算	事業費	14,500	14,500	0	0	0
	市債＋一般財源	0	0	0	0	0
決算	事業費	5,524	5,276			
	市債＋一般財源	0	0			

事業概要 (アクティビティ)	次世代を担う子どもたちが緑と親しみ、感性豊かに成長できるよう、子どもが多く時間を過ごす保育園、幼稚園、小中学校を対象に、施設ごとのニーズに合わせた多様な緑の創出・育成を進めます。緑の創出にあたっては、子どもたちと生き物とのふれあいが生まれるような空間づくりに取り組みます。						
-------------------	--	--	--	--	--	--	--

事業指標① (アウトプット)		年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
事業説明	単位	目標	2	2	2	2	2	2	2
	回	実績	2	2					
事業指標② (アウトカム)		年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
緑の創出	単位	目標	推進	推進	推進	推進	推進	推進	推進
	箇所	実績	7	6					

事業目的	<p>保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成          緑の創出・育成を通じて、緑、花や生き物とふれあったり、育てる体験を通して、子どもの豊かな感性を育むとともに子どもたちが地域の緑や環境に関心を持つきっかけを増やします。</p> <p>ア 緑の創出          子どもを育む空間である保育園、幼稚園、小中学校において、園庭・校庭の芝生化や生き物とふれあい学べるビオトープの整備、花壇づくり、屋上や壁面の緑化など、多様な緑を創出する取組を推進します。</p> <p>イ 緑の育成          創出した緑（園庭・校庭の芝生等）を良好に維持するとともに、多様な緑化を一層推進するため、維持管理費用の一部を助成します。また、芝生やビオトープ、花育等緑化に関する技術支援を行います。</p>
------	---

背景・課題	<p>保育園、幼稚園、小中学校において、広報により制度の周知が進んだことから、4か年で5か年目標値を達成し、多様な緑を創出しました。今後も施設ごとのニーズに合わせた緑の創出が必要です。また、子どもたちが日常的に利用している芝生やビオトープを良好な状態で維持していくためには、施設管理者へのフォローアップが重要であり、今後も継続した技術支援が必要です。</p>
-------	---

根拠法令・方針決裁等	<p>横浜市民間保育所・学校等緑化助成事業要綱          横浜市民間保育所・学校等緑地維持管理助成事業要綱</p>
------------	---

根拠・データ等	<p>民間保育園・幼稚園・小中学校等：約1600校（「横浜市における教育・保育資源の種類と定義（令和4年4月1日現在）」および「令和3年度学校基本調査」のうち横浜市民間保育所・学校等緑化助成事業要綱の対象となる施設）          横浜みどりアップ計画[2019-2023]（平成30年11月）          横浜みどりアップ計画[2019-2023] 事業報告書</p>
---------	--

事業スケジュール	民間保育園・幼稚園・小中学校への助成：受付（例年1月末まで）
事業開始年度	平成26年度（平成21年度から実施している民有地緑化助成事業、公共施設緑化事業、公共施設緑化管理事業を一部統合して事業化）

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称		6年度	5年度	差引(増減)	増減説明
	1	保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成		15,000	14,500	500
細事業合計			15,000	14,500	500	

本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、公正・適正に作成しました。	課長	係長	
	大浦 康史	高村 暁子	大崎 十夢

# 令和6年度 事業計画書

事業局課	環境創造局	みどりアップ推進課	新規拡充	□ 新規 □ 拡充	事業評価書番号	1-1-3-4
歳出予算科目	みどり保全創造事業費会計	1 款	1 項	3 目	政策番号	31 施策番号
事業名称	緑や花による魅力・賑わいの創出・育成事業					

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				
		国	県	その他	市債	一般財源
令和6年度	270,000	0	0	270,000	0	0
令和5年度	336,000	1,000	0	326,000	9,000	0
増▲減	▲66,000	▲1,000	0	▲56,000	▲9,000	0

歳出		令和3年度	令和4年度
予算	事業費	354,040	355,550
	市債＋一般財源	0	0
決算	事業費	305,980	317,340
	市債＋一般財源	0	0

令和7年度	令和8年度	令和9年度
0	0	0
0	0	0

事業概要 (アクティビティ)	ガーデンネックレス横浜は、緑や花が人を呼び込み、街の賑わいを創出しています。多くの市民や国内外から観光客が訪れるエリアである都心臨海部等において、これらの取組を継続し、2027年国際園芸博覧会の開催にもつなげていきます。 また、公共空間を中心に緑や花による空間づくりや質の高い維持管理を集中的に展開し、街の魅力づくり、回遊性の向上、賑わいづくりにつなげます。
-------------------	--

事業指標① (アウトプット)		年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
緑花による空間づくりと維持管理	単位	目標	推進	推進	推進	推進	推進	推進	推進
	箇所	実績	14	14	/	/	/	/	/
事業指標② (アウトカム)		年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
公園や街路樹、里山など、花や緑を感じられる場所があると感じている人の割合	単位	目標	-	推進	推進	推進	推進	推進	推進
	%	実績	-	89	/	/	/	/	/

事業目的	山下公園などの都心臨海部や、ガーデンネックレス横浜の会場となっている里山ガーデン（よこはま動物園ズーラシア隣接）など、多くの市民が訪れる場所で、観光資源となっている公園や港湾緑地、街路樹、文化施設などの公共空間を相互に連携させ、地域や施設の特徴に合わせた季節感ある緑花による場づくりを集中的に展開します。 また、いつ訪れても緑や花で彩られた魅力ある街を目指し、創出した質の高い緑花を良好に育てます。 ※1項、2項合わせた事業の内容です。
------	--

背景・課題	みなとみらい21地区から山下地区を中心とした都心臨海部や里山ガーデン、新横浜駅周辺などで空間づくりと維持管理を進めました。それにより、都市公園や港湾緑地、街路樹などにおいて緑のネットワーク形成が進み、季節の花による空間演出が行われ、都心臨海部の季節の景観として定着しました。 山下公園や港の見える丘公園などでは、バラ園や美しい花壇が整備され、いつ訪れても緑や花が楽しめる質の高い管理が行われています。また、里山ガーデンでは「緑や花でガーデンネックレスの会場を彩りました」 これらの取組を2027年国際園芸博覧会の開催につなげていきます。 ※1項、2項合わせた事業の内容です。
-------	--

根拠法令・方針決裁等	横浜市都心臨海部等の緑花による魅力ある空間づくり事業事務取扱要領
------------	----------------------------------

根拠・データ等	横浜みどりアップ計画[2019-2023]（平成30年11月） 横浜みどりアップ計画[2019-2023] 事業報告書
---------	--

事業スケジュール	事業実施（通年）、予算とりまとめ（8月）、報告取りまとめ（3月）
----------	----------------------------------

事業開始年度	平成26年度
--------	--------

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称	6年度	5年度	差引(増減)	増減説明
	1	都心臨海部等の緑花による魅力ある空間づくり	270,000	336,000	▲66,000
細事業合計		270,000	336,000	▲66,000	

本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、公正・適正に作成しました。	課長 大浦 康史	係長 高村 暁子	石井 久美子
------------------------------------	-------------	-------------	--------